

## 昭和三年二月廿三日淺間山爆音噴煙降灰の各

## 地の報告

## 前橋測候所報告

(一)爆音を聞きたる時刻及強さ

(二)爆音を聞きたる方向及音響の種類

(三)爆音當時噴煙其他の様

(四)降灰降砂の有無及状況

利根郡水上村湯原

(一)十六時四十九分強

(二)南西、爆音烈しく鳴動し家屋激震す

(三)噴煙を見とめず

(四)降灰降砂なし

利根郡川場村谷地

(一)十六時五十五分地鳴繼續時間大鳴動より約五分間

(二)南西の方向に當りたり

(三)鳴動前同方向に噴煙の如き雲層多かりしを認む

(四)細かさ灰色の砂地鳴より三十分の後降下し約二十五分續きたり被害を認めず

利根郡沼田町沼田

(一)十六時五十一分三十秒弱震動あり一回

(二)方向は西音響は大木の倒れたるが如き感ありき

一回 (二)小々曇り模様の爲め噴煙僅に見ゆ一回 (四)降灰あり空が曇りたる様

利根郡片品村東小川

(一)十六時四十分弱一回 (二)遠雷の様々響南西 (三)なし (四)なし

吾妻郡嬭戀村大前

(一)十六時四十五分 (二)戸障子ピリ／＼と振動し附近にて大砲でも發射したるが如き感ありき  
(三)なし (四)降灰なし

吾妻郡長野原町大津

(一)十六時三十分大爆發あり (二)爆音強大人々屋外に出る (三)黒煙天空に上る暫時にし  
て東方に流る (四)降灰及降砂等なし

吾妻郡草津町草津

(一)十六時四十五分一回強大なる爆音聞えしのみ (二)南東の方向即ち淺間山なり砲音大の音響  
(三)入道雲黒煙上昇北に向ひて棚引く (四)降灰降砂なし

吾妻郡澤田村四萬

(一)十六時五十四分 (二)第一回に至つて強く其の後三十秒間ドドドと自動車の行く如き音響  
を聞きやがて止みぬ方向は南西方にして淺間山と覺し (三)モク／＼と噴煙立上り折からの西

風に南東方に靡けり

(四) 降灰降砂當地にはなし

吾妻郡中之條町伊勢町

(一) 十六時四十四分家屋震動す

(二) 西、砲聲の如き音の後ドゥ〜と數分間連續せり

(三) 噴煙多く東方に向ふ

(四) 降灰十八時頃稍多し

吾妻郡太田村植栗

(一) 十六時四十二分淺間山爆音強大一回約一分間位鳴動す

(二) ——— (三) 爆音同時に空には黒煙雲より高く上り音を立てつゝ東方に向ひたり

(四) 十

七時半頃より約三十分間位降灰し歩行人の目に入り往來人困難す

群馬郡澁川町澁川

(一) 十六時四十三分大鳴動及地鳴様の音を長くさく、強大、戸障子なる

(二) 西方ドドーン

一回なるも長く、

(三) 西烈風と共に西方より大噴煙頭上に來る、十六時五十二分全く頭上を包

む黒煙にして普通雲より高し其の先端は白色にして水蒸氣の如し、

(四) 十六時五十七分より約

二十分に亘り大降石、大形は主として扁平但し字折原方面はエンドウ大、小は小豆大、何れも例年

の輕石に非ずして岩石の破片なり

十八時半頃二回同前

群馬郡倉田村三の倉

(一)十六時四十五分爆音の強さ大、約三分間程引續き爆音あり (二)西 (三)爆音を聞く約

二分程前より噴煙の北に向つて進むを見る (四)降灰降砂なし

高崎市飯塚

爆音は唯一度耳にしたが其時は何物か知れなかつたが爆音同時に戸障子まで大なる響があつた其日は風向の關係か降灰は更になかつた時刻十六時五十五分

碓氷郡臼井町五料

(一)十六時四十一分強烈 (二)轟然たる音と共に地響きして家屋震動戸障子音を發す (三)爆音

を聞きたと同時に灰黒色烟濛々として渦き出で北東に向て流れ其の後約二十分間すりうすを挽く如き音響續きたり (四)降灰降砂共になし

碓氷郡安中町安中

(一)十六時五十分戸障子を振動させ其爆音は大きく一回なれども引續きて暫時鳴動ありたり (二)

西、中天に大きくドンと響きたり (三)爆音と殆んど同時に中天を眺めたる時黒煙山上の天を被ひモ

クモクとして漸次東方に流れて次第に薄らぎ約三十分後には散り失せり (四)降灰降砂なし

北甘樂郡下仁田町下仁田

(一)十六時四十五分強し (二)北西ドウンと云ふ爆音と共に空氣の波動によつてガタ／＼振動せり  
 (三)噴煙はモク／＼と東方に向きてかへす (四)なし

北甘樂郡富岡町富岡

(一)十六時四十五分強始めに大鳴動を聞き次第に音止む約三分間 (二)北西、三爆音と共に黒煙の  
 天に冲するを見る (四)なし

多野郡上野村新羽

(一)十六時四十分一回爆音を聞く (二)北西、音響は強度のもので地響させり但し時間は短し  
 (三)なし (四)なし

多野郡萬場町萬場

(一)十六時五十一分強一回 (二)北西、大砲の様々音響 (三)噴煙其他の模様見えず (四)降  
 灰なし

多野郡藤岡町藤岡

(一)十六時五十分強つゞけて二回 (二)西、音響は可なり烈しく障子を蹴破るが如き音を發したれ  
 ど家屋の動くこと少し (三)黒煙天をおほひ同時に大風となる (四)なし

勢多郡宮城村鼻毛石

(一)十六時四十二分より續けて三回聞く弱中の弱 (二)西 (三)雲の爲噴煙を見ることを得ず  
(四)なし

佐波郡伊勢崎町伊勢崎

(一)十六時四十五分強 (二)西 (三)淺間の方面より煙上り次第に空を被ふ (四)十八時半頃より降灰あり

新田郡太田町太田

(一)稍強く感ず、十六時五十八分強其後十七時二十分弱  
(二)西遠き煙火の如き音響にて地響あり (三)爆音直ぐ山の南方に黒煙見ゆ第一回 (四)降灰なし

勢多郡東村花輪

(一)(二)爆音を聞かざりき (三)噴煙西より東に向ふ (四)降灰ありたり

桐生市安樂土

(一)十六時五十五分一回稍強 (二)南西 (三)風吹き居りて黒雲太陽を覆ひて薄暗し (四)降灰降砂なし

邑樂郡館林町館林

(一)(二)(三)(四)なし

前橋市岩神町

十六時四十八分西方にドドドと云ふ弱き鳴動を聞く但し戸障子の振動は割合に強かりし淺間山は終日雲に包まれて見えざりしも噴煙は其雲を突破して昇騰せり其量爆發に伴ふものとしては少なき方なり噴煙は同山の位置より東方に流れ榛名山の上を通り其の先頭が當所の正北を通過したるは同五十七分なりき尙東方に流れ、赤城山の上の邊を通過せるものゝ如く見えたり其の後次第に煙と雲との區別不判明となり噴煙終了の時刻詳ならず降灰降砂降石共になし。

## 高山測候所報告

益田郡下呂觀測所

昭和三年二月二十三日十六時五十二分北東に於て近き雷の如き音響約一分間あり

吉城郡河合觀測所

同年二月二十三日十六時五十二分三十秒鳴動あり。

始めドン／＼と動搖を感じ暫くにして雷鳴の如き震動音の高さを聞く稍子戸ブル／＼動搖す二十三時頃より淡茶褐色の降灰ありたるものゝ如し二十四日朝雪隔けの際之を見る(黄砂ならん)。

## 伊香保森林測候所報告

昭和三年二月二十三日一六時三七分淺間山爆破し伊香保に降灰あり、石粒の大なる事當所開所以來始てとす此日朝來好晴にして西及北にSK點在し北越國境方面に少しく亂雲を見、風は弱風の南西とす。

一六時三七分。「ドオン」と爆音西に聞き家屋動搖せり續いて「ゴ〜〜」と地鳴約二分間續きたり。

一六時四三分。二度目の低き爆音に後鳴りの地鳴約三分間續きたるも家屋の動搖はなし地鳴は前より幾分強く感ぜらる。

一六時四九分。噴煙西空高く卷上り積雲狀を呈し雷光を認む。

一六時五六分。濃厚なる煙頭に到來し高さ目測地上一籽巾三籽位に亘るものゝ如く頭上を少しく過ぎたる南々東空に雷鳴を一回低く聞き雷光約三回弱きものを認む縁邊赤黄色の灰黒き煙物凄く頭上を壓し「火を降らず」かと騒きたる者あるも折からの夕照は彩色せられたるものとす。

一六時五八分。大形の石降る長徑二〇耗重量三瓦に達するものあり堅き灰黑色の破片石にして扁平形多角なるものにして大なるもの一坪に一、二粒の割合にして次第は小粒となれり。

一七時〇〇分。石粒徑五耗以下となり霰狀に盛に降り破片石の外同質の焼けたる輕石狀を呈せるものを混ぜり。

一七時〇五分。石粒一耗以下の徑となり灰を混じ煙は南西風に押され次第に赤城双子山方面に流れ南の空は明るく煙次第に下降し附近の山頂を包む。

一七時一二分。煙は赤城山頂を包み低下したる煙は地上に達し薄き亞硫酸瓦斯の臭氣を感じ灰は室内にも舞込めり主としたる煙の流れは伊香保北方利根の流れに沿い二耗位の展望を得るのみ灰は細かにして少しく集塊状をなし地物に落ち徑二耗位に擴散するを見たり微細粒にして氷に融け泥狀となる。

一七時三七分。降灰止む噴煙も弱きものゝ如く風は地表正南となり益々北方に押され伊香保は降灰區域を脱したるものとす。

地上約四寸の積雪ありたる爲良く降灰状態を観察し得たり雪面灰黒色となるも全國を覆ふ程に至らず當地方に於ては何等被害なし。

蒸發計中の降砂量

二七瓦(七匁四分)